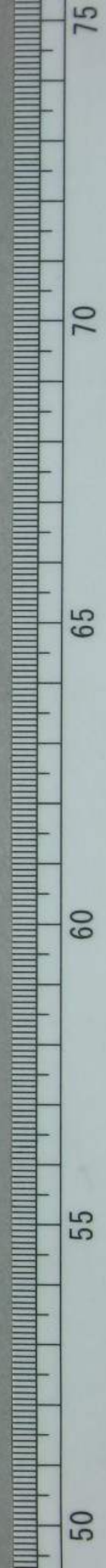


華夷通商考

下

特別
未
4067
2



特
門永丁
號4067
卷2



華夷通商考下

長崎西川忠英如見子誌

外國

朝鮮 琉球 大宛^多 東京^上 交趾^多

右ノ國々中華ノ外トイハレ。中華ノ命ニ從ヒ。中華ノ文字ヲ用。三教通達之國也。

外夷

華夷

昭和二十九年
七月十一日
購求

仁科氏藏書

占城 東埔寨 太泥 六甲 暹羅 咬留吧
 吮哇 番旦 母羅伽 毛ウル 阿蘭陀

右之國々中華ト千カヒ。皆横文字ヲ書也。

已上ノ國何モ唐人商賣往來スル所也。モウル阿
 蘭陀ノ二國ハ唐人往來ナシ。其地ノ舟長崎ニ入
 津ス。此内ヘヲラシタ人商賣ニ往所モ有之。

阿蘭陀人商賣往來ノ國三十五個國奥ニ記ス。

其外又サントメ イニヤ 巴旦 マロリ カリモ
 御禁制ノ國々近代停止不來

イスハヤ ホルトキズ カステラ 阿媽港 呂宋
 ミンテイラ パヤン エゲレス

朝鮮

國ヲ八道ニ分ツ。金山海ニ日本對馬々番所アリ。
 其レヨリ都府マテ八日航有之也。

海上對州ヨリ四十八里鰐浦渡口也。朝鮮牧島見ユ。四十八里トイヘ氏甚近キ也。

人物詞唐人トハ各別也。此國ヨリ對馬へ官人隔年出仕。若シ他國へ漂流ノ獵船ナト有之時ハ長崎へ送届ケテ又長崎ヨリ對馬へ渡サル也。

土産

人参 藥種色木綿 細 サムクキ トクシ 毛壇

油布 油帟 牛黄 筆 唐ヨリ好シ 墨 扇 瓷器

此外大方唐ノ土産ト交易スル也。鶴鴨鱧米等對馬へ来リテ高賣アリ。

琉球

此國過半ハ福州ニ從ヒタル國ニテ。唐ヨリ往来モ有之也。薩摩ヨリ往来之所モ有之也。四季日本ヨリ暖ナリ。海上薩摩ヨリ二百里。南西當

レル島國也。

人物朝鮮ニ似テ。詞中華ニ不通。薩摩ノ國ヨリ諸事アツカリ聞ク。此國ノ船漂流ノ時ハ其所ヨリ長崎ヘ送届テ。長崎ヨリ薩摩ヘ渡シテ歸國ス。

土産

木綿 芭蕉布 黒砂糖 アモリ酒 藥種

右々外色ト有クトイヘ氏。皆福州ヨリ來ル物也。

大宛

又三名有。臺灣 東寧 或ハ多サクニ云フ

島國也。此所古ハ主ナキ島ナリシニ。何ノ時ヨリカ
阿蘭陀人日本ヘ渡海ノ便リニ此島ヲ押領シテ
城廓ヲ構ヘ住シテ。日本其外國トヘ此所ヨリ
渡海セシヲ。日本寛文元年ノ比。國姓爺廈門ヨ
リ此島ヲ責落シ。ヲランタ人ヲ追拂。國中ヲ治メ。
城廓ヲ改メ築キ居住セリ。其子ノ錦舎モ父ノ

遺跡ヲ續キ。一國ヲ治テ。明朝ノ代再興セシメテ
謀テ。終ニ清朝ニ隨サリシニ其子奏舍。日本貞
享元年ニ至リテ。清朝ニ降参シテ。國ヲ退キ渡
シテ。其身ハ王号ヲ蒙リ。北京ニ居住ス。今此島
モ清朝ヨリ守護ヲ置テ。仕置スル也。

此國根本ノ名ハタカサコ也。日本ノ人高砂ノ文
字ヲ假用ス。或ハ大宛臺灣ト書。此ハ唐人ノ名

ケタル也。國姓爺居住已後ハ。國號ヲ東寧ト改ム。此
島中華々京都ヨリ南ニ當レルニ東寧ト號スル
事。國姓爺生國日本ナル故ニ生國ヲ慕ノ心ニヤト云。
道程日本ヨリ海上六百四十里。廈門ヨリ百里
南也。鳴ノ長サ日本ノ百二十里アリ。五月已後ノ
南風ヲ候テ来ル也。

此鳴ノ人ハ甚卑シウシテ。常ニ衣服ヲ不着。山中ノ

獵師常ニホコヲ持テ鹿ヲ追ヒ其肉ヲ生ニテ食
シ其皮ヲ賣テ酒食ニ代ルナリ身甚輕ク走ル
鹿ニモミサレリ山中ニ計居ル故ニ山童ト號ス海
邊ノ漁人猶以賤也尤詞モ曾テ不通根本ハ文
字モ無ク國ナリシカ國姓爺以來ハ漁人獵師々
外ハ唐人多ク居住スル故中華ノ風儀ヲ習々
ルモノ多キ也

四季四五月ノ比ハ六ノ二熱セリ二八月ノ比ハ日
本ノ六七月時分ノ如シ此國ノ十一月十二月ノ比ハ
日本ノ八九月比ニ同シ雪霜降リナキ國也一年
ニ二度ツ、田作スル所也

土産

- 白砂糖
- 鹿皮
- 山馬
- 獐皮
- 木綿
- 西瓜

右ノ類唐船ニ積テ來ル也モヲ大宛出シ舟上焉

交趾

一國ノ惣名ヲ交趾ト云。日本ニハ此國ノ内。廣南ト云所ヨリ來船ヲ交趾船ト云也。安南國ト云モ交趾東京ノ惣稱ト見ヘタリ。國主アリテ仕置ス。

海上日本ヨリ千四百里。唐ノ西南ノ方ニテ。雲南邊ヨリ陸地注來アリト云。五月以後南風ニテ日本

ニ來ルナリ。

四季大寛ヨリ又暖國也。霜雪ト云テ一生不知所也。人物衣服今ノ唐人ノ形トハ各別也。清朝以前ノ衣服ニ似リ。人ノ顔ノ色少シク口シ。頭ハ日本ノ男子ニ似テ少シ百會ニサカヤキヲ剃タリ。女ハ日本ノ下女ニ似リ。男女氏ニ齒黒シ。此國注古ヨリ唐ニ隨亡。海陸ノ道跡不絶故ニ唐人ノ風儀文字ヲモ

用。唐ノ禮法ヲ尊フトイヘリ。此國ニ唐人餘多居住
 ス。又福州漳州ノ商人此所ニ行テ諸色ヲ調ヘ日
 本ニ來ル也。住居ノ唐人國主ノ下知ニテ日本渡
 海ノ商船仕出シ來ルモ有ク。其船ニ地ノ人モ乘
 來ル也。此國ニ昔日本人渡海ノ時ニ住居セシ其
 子孫モ有ク由。

土産

奇楠 <small>キヤナ</small>	沈香	黃絲	細	紗	羅	玉絹 <small>ヤクホツシ</small>
紫梗 <small>シモツカダ</small>	姜黃	鐵刀木 <small>テカヤサン</small>	胡椒	樹皮 <small>クシカラ</small>		
蘇木	大風子	漆	蠟	束香	椰子油	
砂糖 <small>白黒</small>	浮石糖 <small>カニメル</small>	砂糖蜜	青黛	攀枝花		
牛皮	同角	木綿糸	花布 <small>カラサ</small>	甘松	肉桂	
烏藥	霍香	此外少々	藥種	有之		

東京

此國根本交趾國ノ都ナリシ近代東京交趾ト各別ノ國ニ成テ軍不絶モト舊ハ一國ニテ兄弟ノ國也。末々子孫ニ至リテ争ヒ起レリ。兩國ノ界ニキヤント云山アリ。此山ノ肉桂天下第一ナリシヲ兵火ニキヤシノ山ヤケテ。近年ヨキ肉桂不來也。

海上日本ヨリ千六百里。方角交趾同前也。五月以後南風ニテ日本ニ來ル也。

人物等交趾ニ等。但サカヤキ不剃。髮ヲ束スル。齒ハ交趾ノ如ク黒シ。

此國ニハヲラシタ人モ商賣ニ注也。尤唐船此所ノ土産ヲ日本ニ積來レリ。居住ノ唐人モ多シ地ノ人モ唐船ニ乘テ日本ニ來ル。

土産

小黄絲 黃絹ホウケン 綾子 縹紗 紗綾 紗

羅 紕シ 紕シ 天鵝絨 絹シ 五系ハルヤウ 水綿カハ白

宿砂 麝香雲南ニ 肉桂上品 霍香葉青 龍眼肉

山歸來 亞鉛トタン 石黃 旗柳子 護神香 蘇木

漆上品 烏獸 土燒物 塗物道具朱蔴 糸頭アライト テスニイナ

此外藥種亦有之。

右之外國何モ唐土ノ下知ニ隨テ法ヲ守リ。唐ノ

文字ヲ用ユ。詞ハ其國ノ郷談ニテ各別也。衣服モ
今ハ不改。此文字通用ノ國ハ皆箸ヲ取テ物ヲ食
ラフ。横文字ノ國ハ何モ箸ヲ不用。手ツカミニ
テ食ラフト可知

外夷 横文字ノ國

占城

海上日本ヨリ一千七百里。

四季東京國ヨリハ又熱國也。此國邊ヨリ南天竺
ノ内也ト云。交趾ノ内ニテ交趾ヨリ仕置スル所モ有
クト云。此國ノ者日本へ船仕出し来ルナリ。唐人
此所ニ行テ諸色ヲ調へ。日本ニ乘来レリ。地ノ人
ハ甚賤キ也。常ニハタカニシテ往来ス。

土産

奇楠キヤ 沈香 白檀 玳瑁 鮫 樹皮 束香 檳榔子

耶子油 藤 魚膠

東埔寨カホツキヤ

日本ヨリ海上千八百里。唐ノ西南ノ方也。

四季熱國也。南天竺ノ内也。國主アリテ仕置ス。夏
南風ヲウケテ日本ニ船来。此國ノ大河ハ則天竺
恒河ノ末ニテ洪水アリ。初秋ノ比河水増テ。家
居皆水ニ浸ル故。二階ニ住ミテ。舟ニテ往來シテ

諸用ヲ便ス。魚鳥野菜等モ舟ニテ買賣スルト也。
十二月正月比ハ。水カハイテ本ノ平地ニ住居ス。尤
山近ク高キ所ハサモナキト云。不断蚊ノ大ナル有
テ人ヲ食フ。故ニ上入ハ日中ニモ蚊帳ヲ引ト也。
下トハサモナキト也。

人物殊外賤シク。常ニハダカ也。貧賤ノ者ハ毎日
水ヲアビテ日ニアタル故色黒シ。禮儀ヲ不知。富
貴者各別也。此國ノ人日本ニ不來。唐人此所ニ
行テ船仕出來ル也。此已前日本ヨリ渡唐ト云テ。
長崎ヨリ商船ニテ渡海セシハ。皆東京交趾東埔
寨暹羅ニ渡テ。本唐ニハ行サリシナリ。

土産

鹿皮 山馬ニ下リ 牛皮 牛角 象牙 虎皮 犀角 犀皮
樟皮
血竭 キリシヤ 蘇木 黑砂糖 大風子 漆 藤 藤席

攀枝花 蠟 牛蠟 魚膠 慈梗 栴獅
樹皮 雌黃 鮫色く 多羅葉カキヤン 鳥獸色く

太泥タニ

海上日本ヨリ二千二百里。南天竺ノ内也。所狹
クシテ賤キ國也。守護アリテ仕置ス。

四季人物ハ東埔寨ニ同シ。詞ハ東埔寨ニモ不通
各別也。此國ノ人日本ニ不來。唐人注テ諸色調

來復ノ南風ニ來。

玉產

砂糖蜜 胡椒 燕窩 錫鮫 樹皮 丁子 牛角
牛皮 西國米サゴメ 冰片 丁香皮 阿片 佳文席
降真香 沈香 乾蝦ホシエビ 藤席 藤 蠟 山豕ヤマブシ
猿猴 麝香猫 大猿 蛇 鸚鵡 孔雀 鳩 霍
鳥獸色く

六甲 ロツコン
或六崑

海上日本ヨリ二千二百里。太泥ノ南並ノ國也。
守護アリ。此所太泥ヨリハ又狭ク賤キ國也。

四季九太泥ニ同シ。但東埔寨ヨリハ熱國也。人ノ形
太泥ト同シ。此國ノ人日本ニ不來。土產唐人調來。

土產

蘇木 錫 鹿皮 牛皮 藤 藤席 燕窩 エンス 樹皮

檳榔 乳香 鮫 鳥獸 色々來

暹羅 シムロ

海上日本ヨリ二千四百里。唐ヨリ西南ノ方ニ
當ル大國也。則南天竺也。國王有テ仕置ス。此
所ヨリ國主ノ船トテ。大船三艘毎年来。船頭役
人ハ此所ニ居住ノ唐人也。其外ハ暹羅人モ乘
來レリ。六七月ノ南風ニ來ル。唐人阿蘭陀人往

テ諸色箱シ。日本ニ持来ル也。

四季大熱國也。十一月十二月ハ夜涼ク。其外ハ甚熱
セリ。土地モ熱氣アリテ。晝ノ中ハ踏カタシ。人病アリハ
頭ヨリ水ヲ多クアヒヌレハ。則病愈ユ。國主モ毎日
金ヲ水ニスリテ吞ム。人物熱國故不斷裸ニテ。腰ニ
木綿ノ類ヲ卷。或ハ肩ニ掛ルヲ禮儀トス。色黒毛髮
短クチ、ミタリ。中人已下ハ皆ハカシナリ。

此國一年ニ二度田ヲ作故ニハ木ヤスシ。白米百斤
銀二三錢スル也。此外モ暖國ハ何レモ二度耕ス也。
釋迦々生國中天竺ハ是ヨリ北ニ當リテ四日踏
程アリ。暹羅ノ近國ニヘグウト云國アリ。此國マテ
ハ釋迦出タマヒタルヨシ。伽藍ナシト今ニ歴々有之。
尤暹羅ニモ寺有テ。出家モ多シ。横文字ノ經ハサ
ノミ多カラスト也。

昔日本人渡海ノ時。彼國ニ留住セルモノ、子孫令
ニ多有ク。尤唐人モ多ク居住ス。

土産

花毛氈 花布 木綿島毛 大木綿 白檀 水牛角
鹿皮毛 鮫 牛皮 象牙 犀角 犀皮 鬱金 紅土ニツチ
錫 黑砂糖 切砂糖 椰子油 海椰子 焰硝 藤席
藤黃繪具 藤 漆ペドウ上云所ヨリ出ル可クシ 血竭キリケ 栴檀子并腹皮

花苴 大風子 姜黃 乳香 多羅蜜胡椒 礬枝花
蠟 黑胡麻 西國米サゴバ 魚膠 虎皮 綠丸 蛇皮
白豆蔻 阿仙藥 膽礬 燕脂 藻玉 木綿糸
縹綿 阿片 肉桂 サボン 米 蘇木 芎藭 烏獸毛
右々外色ク少シ有ク。於難記。又ハモウルノ國ヨ
リ出ルモノモ此國ノ船ニ持來ル

咬啗吧シヤカタラ

海上日本ヨリ三千四百里。唐ノ南ニアル島國也。一國ノ惣名、吼哇國ト云。其國ノ都也。阿蘭陀人此所ニ城廓ヲ築テ。日本諸國ヘ商船遣ス。アラタ國ノ主人ハ阿蘭陀國ニ住居ス。代官ヲ此所ニ置テ。遠國商船ノ下知ヲナサシム。其代官ノ名ヲセ子ラルト云。則咬留吧ノ守護トシテ仕置ス。一國皆ヲラシタノ下知ニ隨フ。唐人モ此所ニ商船乘來。アラシ

夕ノ免ヲ受テ。日本ニ渡海。六七月南風ニ長崎ヘ入洋ス。四季日本其ハ此國ノ冬也。日本ノ冬ハ此國ノ夏也。不新大熱。日本ノ冬此國殊更ニ熱氣甚シ。日本五六月比。少涼シクテ。夜々衣服ヲ用ル時カアリ。是ヲ此國ノ冬トス。此國ノ秋。日本ノ春ニ當ル。此國ノ春ハ日本ノ秋ナリ。惣テ四季ヲ立テ用ルハ。唐日本ノ事也。此邊ノ暖國ハ渾テ八季ノ國ト云テ。一歳内ハ季有ク

國共ナリ。此國ノ人甚賤ク色黒キ也。不断裸ニテ。形
 暹羅人ニ同シ。詞ハ違タリ。此國ノ者、日本ニ不來。ヲラ
 シタ唐人船遣ス。水主ノ内ニハ地ノ人モ乘來ル事アリ。
 此所ノ湊ニ商賣船。出入々時分ニ荷物多少應シテ
 運上ヲ取。其銀子集置テ湊口或ハ船カ、リ場普
 請料トス。國主ハ不取ト云。

土産

黒木綿 咬啣吧島 沈香 乳香 沒藥 朱砂 石黄
 紫檀 血竭 猴棗 白檀 丁子 燕窩 番木鱉ニチシ
 グンゼウ 蠟 漆 砂糖白黒 蘇木氷 旗榔 肉豆蔻 蜜
 佳文席 藤 藤席 鼈甲 鹿皮色 巴旦杏アマシダク ホスミス
 アマ酒 フラスコ 龍腦 安息香 米 竹 イシコ島
 孔雀 白鳥 カツ火 火火 鳩テウセウ 八鳥 山アアラシ
 リス 猿大 犬大 色色 ジヤカウ猫

吼哇

海上日本ヨリ三千五百里。ジャカタラ國ノ惣名ナリ。

凡日本程ノ島國也。此國天竺地ニモアラズ。暹羅ヨリ南方ニ當ル島ナリ。此所ノ舟ハ不來。唐人ヨラシタ舟ノ水主トナリテ來ル也。

四季ジャカタラ同前。人物暹羅同前。但身小紋ノカラク弁ナトノ入墨アリ。甚イヤシキ人物也。

土產

檳榔子 紫貝 沈香 藤 此外ジャカタラノ内ノ土產トノ來ル。諸色モ大形此國ノ内也。

番旦

海上日本ヨリ三千五百里。ジャカタラノ近國。則吼哇國ノ内也。唐人此所ニ往テ日本へ運遭ス。

四季咬啣吧同前。人物其外衣服亦皆上ニ同シ。

玉産

砂糖 鹿皮 藤 同席 棋柳 佳文席 沈香 丁字
鳥獸

モロカ 母羅加

海上日本ヨリ一千七百里。太泥國ノ南也。近代阿蘭
陀人ノ手下ニ成テ。シラシタヨリ仕置ス。船モシラシタ
國ヨリ仕出ス。唐人モ往テ商賣スル也。

人ノ色甚黒シ。衣服風俗シラシタニ似リ。四季大熱。

玉産

錫 燕窩 米 胡椒 朱 ヘイタラホク 畜類 毛

モウル

海上日本ヨリ三千八百餘里。

此國則南天竺ノ内。第一ノ大國也。暹羅ノ西也。
此國ノ舟此已前長崎へ入来。近年ハ来ラス唐人モ

注事ナシ。此國ノ人ハシヤム船ニ乘来ルアリ。此國ノ内ヘヲラシタ注所モ有ク。尤國主アリ。

人物シヤムニ似テ色黒シ。富貴ノ者ハク口カラズ。詞羅ニ似テ又別也。

四季シヤム同前。達磨大師此國ノ人ナリヨシ。

土産

木綿島色く花布色く花毛氈 奥島 瓷器 金巾木綿

糸織物類色く 金入木綿色く

阿蘭陀

海上日本ヨリ一万二千九百里。シラシタ國合テ七州。

セイラシト グルウ子ゲ ウイタラキ ケルトウシト
ヲウブルイセル フリイスラシト シラシタ

此國ノ者凡商船ヲ仕立諸方ノ國々ヘ遣ス。此國唐ヨリモ日本ヨリモ西北ノ方ニ當テ。甚遠キ國也。

本國ノ守護コシハヤト號ス。國々ニ商船遣ニ遠國故。
咬啣吧國ニ代官ヲ置。諸方へ商船ノ下知ヲナサシム。
此代官ヲセ子ラルト號ス。此セ子ラル諸方ノ勘定ヲ聞
置テ。十年ニ一度ツ。本國コシハヤニ檢勘定ヲ致ト也。
長崎入津ノヲラシタ船。本國ヨリ直ニ來ル事ナシ。咬啣吧
暹羅東京トトヨリ。其所ノ物調來ル也。

四季寒國也。此國ノ北ニ夜人國氷海トト云所アリ。二

千餘里有之由。人間不住。大寒國ナリ。

人物色白ク毛髮赤ク。鼻高ク眼ニ星アリ。

衣服毛織ノ類ヲ專ラ用ユ。裘束ヲ飾リ國法ヲ守ル。
毎年正月江府へ參禮ス。

此國ノ人長崎ニ常居住ス。別ニ一館ヲ構ヘテ。出入
禁ス。毎年六七月著岸。去年來朝ノ者。江府參禮ヲ
勤。秋ニ到テ帰帆ス。今年逗留ノ者。又來年如此勤也。

衣服風俗毎年關東往來ニ諸人ノ見ル通也畧々。
詞天竺ノ詞ニモアラス。南蠻ナトノ詞トモト々各別ニ
シテ不通。音律唇ト舌トノサキニテ云フ詞也。日本
ノ詞ハ唐人ヨリヲラシタ人却テヨク云也。日本人
ノ言音調子相應トミヘタリ。

此國萬細工タクミニメ。工夫厚キ國也。船ヲ乘事第
一上手也。地理天文運氣ヲ委ク修行スル也。醫道モ
一流有之也。
此船昔ハ毎年平戸ニ入津セシヲ。寛永十八年ヨリ
長崎へ入津ス。六七月南風ニ來朝。八九月廿日ニ定
テ去年ヨリ滞在之者代テ歸帆ス。

土産

猩々皮 羅紗小大ラセイタ サルゼ カサイ ベレトウシ ハトウ
サマツ アタサイ ヘルサイ スタメン ゴロクシ チヨロケ

サアイ レイガトリス ブラアタ カチヨロ ドニス タビイ
 毛ゴロネ ヲラダ金入 ヲラダ油 金唐皮 チャーウ島
 シニス 青皮 小豆皮 琥珀 珊瑚珠 水晶 瑪瑙
 金銀 水銀 薰陸 ベツ甲 ヘイタラボルゴロ ミイラ
 ヘイタラバカ ルザラシ ウンカ丸 キリン血 朱砂
 パウテヨララ并パウテ モヤンシ グゼウ 血留石
 火取石 浮玉 香敷銀 鉄并ハカ子 萬力

升降圖 四季ヲ知ルモノ 世界圖 名ノ 星ノ圖 名ノ 繪 具足甲
 加留多 舟ヲル カナ燈籠 遠目鏡 鼻目鏡 虫メカ子
 磯メカ子 造花 ヒイ卜鏡 ヒイ卜道具 皮ノ肴
 鉄炮 カツフリ 劔 作革 名ノ 磁石針 羅經ト云 土圭 名ノ
 帳物 石筆 琥珀ノ造物 名ノ 外科道具 ヲラダサフラス
 トロンベイタ スラカステン ギヤマニテ 大鳥ノ羽 星尺
 クワトロソ イスタラビロ 日ヲ計 縫物針 紙 痰ノ葉 猿

カマク

油薬

ハルサン ホルトガル 丁子 土ノ油 アセトナ
テレンティナ 琥珀ノ油

此外油芥ク記サス。外科ノ知ル所。

酒色、チンタ、ブドウ酒、モロム、アキ、アガロイタ

此類色々

右々外小間物或草木薬種。織物々類記芥シ難シ

阿蘭陀人商賣ニ往行、國々三十五箇所左ニ記ス

東京 母羅加 暹羅 咬啣吧

此ノ四ヶ國ハ葡ニ記ス。唐人モ往行スル也。

ケイラン

日本ヨリ海上二千百九十里。

島々唐船モ日本渡海ノ時又ハ他國往來スルニ船ヲ寄スル事アリ。守護アリテ仕置ス熱國ナリ。

玉産 金 硫黄 鹿皮 炭 沈香

ソモンタラ

成サミタラ
スミアタラ

日本ヨリ海上二千四百里

天竺ノ南海ノ中ニアル島國也。守護ナシ。所々ニ勾カラ往行シテ商賣スル也。所々ニ頭人アリテ面々ニ仕置ス。商

賣ハ商人ノ心次第ニテ運上ライタスナシ。

此國大熱國也。日本二八月ノ比。此國大ニ暑シ。日本ノ
夏ト冬ノ比。少熱氣薄シ。サレド日本ノ五六月ノ時分
ヨリ涼ナシ。赤道ライタ、ク地也。故ニ春分ヨリ秋分
マテハ日中ノヒカゲ南ヘサス。秋分ヨリ春分マテハ北ヘ
サス。春秋二分ニハカゲナシ。

形暹羅人ニ似テ色黒シ。不斲裸ナリ。

土産

ハサレ胡椒 藤 佳文席 硫黄 沈香 丁子 鼈甲

ベクウ

日本海上二千五百四十里

暹羅ヨリ三日跋有之。釋迦佛此所ニモ居住シ。玉ヒタ
ルテ。大伽藍今ニ有之。則南天竺之内也。尤國王アリテ。置
人物四季暹羅ニ同シ。

土産 漆 象牙 亞鉛 阿仙藥 口ウベニ玉 米

アラカン

日本ヨリ海上二千九百四十里

南天竺ノ内也。國王アリテ仕置ス。人物モウルニ似テ暖國也。

玉産 金 象牙 蠟 麝香 米

サイロン 日本ヨリ海上三千里

嶋國也。守護アリテ仕置ス。人物モウルニ似テ暖國ナリ。

玉産 肉桂 象牙 檳榔 水牛角 同皮
真珠 海ヤシホ

ハンダ 日本ヨリ海上三千九百里

嶋ナリ守護ナシ。近代ハヲランダノ手下ニ付テシラ
ンタヨリ仕配ス。人物モウルニ似テ暖國也。

玉産 沈香 胡椒 丁子 白檀 ビリ、ニクツク

タバコ イニコ島名

コストカルモンテイル 日本ヨリ海上三千里

モウル國ノ手下ニテ。モウルヨリ代官ヲ置テ仕配ス。暖國也。

玉産 木綿名 奥島 金巾大 箕南島 金サササ

コシテレキ 白焰硝 鮫 キヤマンノ玉 ギカン島 ニ織物

ベンカラ 日本ヨリ海上三千三百里

モウル國ノ手下ニテ。守護ヲ置テ仕配ス。人物モウルニ似暖國也。南天竺ノ内也。

玉産 ヘンカラ糸 色、ヘンカラ奥島 アレシヤ ヘンカラカイキ

ニヤノウシ、ラカテ島 金入織物 色、木綿島 色、金巾

サンクスシ 糸モシ 縫蒲團 絲織物 色、砂糖 白黒糸 明砂

阿仙藥 丹玉 焰硝 牛黄 麝香 阿片 ボウトル テクス

サラアタ 日本ヨリ海上四千五百里

モウル國ノ手下ニ付テ。諸事仕配ヲ受ル所ニテ暖國ナリ。

玉産 奥嶋 金巾 大 マタフウギガン 小 サンクスシ セイラス

コシテレキ 大木綿 カアサモメシ 花サラ弁 霜降サラ弁

ヌメサラ弁 サラタ嶋 サラタ金入 花毛檀 鮫 木香

アセンヤク 乳香 木没葉 胡黃連 蘇香油 海椰子

真珠 グンゾウ 雌黃 瑪瑙 ゴリ、安息香 縫蒲團

モハア 日本ヨリ海上六千里

モウ丸國ノ手下守護ヲス。支配ス。人物モウ丸上同シ。暖國也。

土産 キリン血 糸織物色々

マカサアル 日本ヨリ海上三千三百里島也。

守護アリテ仕置ス。人物モウ丸ニ同シ。暖國ナリ。

土産 金 米 白且 夕バコ

マルバアル 日本ヨリ海上三千七百五十里。

國主アリテ仕置ス。人物モウ丸ニ似リ。暖國ナリ。

土産 武具もく、楯ノ板 血留石 米 スラシガステシ

ルガラシ 宿砂 麝香猫

テイモウ丸 日本ヨリ海上三千八百五十里。

嶋也。守護ナシ。所々ニ頭アリテ面々ニ仕配ス。人物シヤムニ似

リ。暖國也。土産 丁子 胡椒 白且 沈香 肉豆蔻

タバコ イニコ鳥

セイロン 日本ヨリ海上三千八百七十里。

鳴ナリ守護アリ。人物シヤムニ同シ。暖國ナリ。

土産 肉荳蔻 ビリ、ルサラシ 鳥獸 色下

タルナアタ 日本ヨリ海上三千八百九十里。

鳴ナリ守護アリ。人物モウルニ同シ。熱國也。

土産 白旦 丁子 沈香 肉荳蔻

アンボン 或アンボイ 日本ヨリ海上三千九百里。

鳴ナリタナアタノ守護ヨリ仕置ス。人物モウルニ同シ。熱國也。

土産 丁子 白旦 沈香 ビリ、胡椒 肉荳蔻

ミソウヤ 風鳥 イニコ鳥 カズワル 火ヲ食鳥ナリ

ホル子ラ 日本ヨリ海上三千九百里。

鳴ナリ守護ナシ。所々ニ頭アリテ面々ニ支配ス。人物シヤムニ同シ。熱國也。

玉産 ヘイサバザル マヤシノ玉 龍腦 藤 アシダシゴザ

ム子カウヘヤ 日本海上四千百里

守護アリテ仕置ス。人物モウルニ似リ。暖國ナリ。

玉産 琥珀 珊瑚珠 五穀 香鋪銀 畜類 革

マダカスク 日本ヨリ海上五千百里。島ナリ暖國也。

守護モナク仕置モナシ。風倍人間ノ作法ニアラス。阿

蘭陀人ノ往來ニ。船ヲ寄テ品ト取ルナリ。

玉産 黒且 異木ノ類 鳥獸 色ト

ハルシヤ 日本ヨリ海上五千百里 守護アリテ仕置ス

人物モウルニ同シ。四季日本ニ同シ。

玉産 ハルシヤ糸 ハルシヤ皮 ヘイサバザル 馬 甘草

蘇香油 アメントクス 巴旦杏 葡萄酒 干ブドウ 乳香 花ノ水

羊 酒 金入織物 ハナモウセン

カアボテ ボテ ウス スイ ス フランス 日本ヨリ海上六千三百里。

守護モナク仕置モナシ。風俗人間ノ作法ニ非ス。商賣ノ道モ不知。フランガ人往来ニ舟ヲ寄テ品々ヲ取也。

土産 大鳥 犀 虎 牛 鹿 野牛 猪ブタ 鳥獸トリノモノ

〔フラセル〕 日本ヨリ海上七千五百里

守護仕置亦モ不知也。人間ノ風俗ニ非ス。此國ノ人色黄色也。四季アル國ナリ。

土産 砂糖白黒 生姜 材木 黒豆 繪具毛 夕タコ 鳥類色

〔ケ子イ〕 日本ヨリ海上八千四百里。

守護ナク仕置ナシ。風俗人間ニ非ス。黒坊や暖國也。

土産 砂糖白黒 象牙 金子 イシ鳥色

〔トルケイン〕 日本ヨリ海上一万二千二百五十里。

守護アリテ仕置ス人物モウルニ同シ。寒國也。

土産 糸織物毛 毛織ノ類 木綿織物 金入

〔フランカレキ〕 日本ヨリ海上一万二千八百十里。

國主アリテ仕置ス風俗ヲランタニ似リ。四季日本ト一様。
土産 酒をく 糸織物をく 木綿織物をく 小道具

ズペイテ 日本ヨリ海上乙方三千三百八十里。

守護アリテ仕置ス。風俗阿蘭陀ト一様。四季アル國也。

土産 船網 麻苧 碇イシ 材木 銅 鉄 石 火矢

テイスマルカ 日本ヨリ海上乙方三千三百里。

守護アリ仕置アリ。人物ヲランタト一様。四季アリ。

土産 スヘイテ國ニ同シ。

ノウルウイキ 道程未審。

テイスマルカ國ノ手下ニテ。其國ノ王ヨリ代官ヲ遣シ置
テ仕配ス。人物亦阿蘭陀ニ同シ。寒國ナリ。

土産 帆柱 材木 鉄 劔 鋼イロ

トイチラシト トイチ國
トモ云 日本ヨリ海上乙方三千四百里。

國主アリ仕置アリ。人物同前。四季アリ。

玉産 五穀 金銀 小晶玉 水銀 鬱金 酒
藥種 畜類ノ皮 毛織ノ類 木綿ノ類

ホウル 日本ヨリ海上ニ行クニ六百里。

守護仕置アリ。人物同前。

玉産 琥珀 五穀 畜類ノ皮

クハウシラント 日本ヨリ海上ニ行クニ三百里。

人不往島也。甚寒國也。阿蘭陀國ノ者此島ニ行テ。鯨

ヲ取油ヲ煎ス。

玉産 鯨 同油

已上三十五箇國阿蘭陀人商賣往來ノ國ナリ。
何モ商人ノ事ハ。商人面々ノ相對ニテ國主方ヨリ
カマイナシ。運上其外船ヲ改ル事モナシ。但東京國ハ
カリ著船ノ節舟ヲ改ム。

右阿蘭陀人書付テ江府へ指上タレ寫也。其外敷

年往來之異國人ニ相尋書記ス者也。

附録

サントス 日本ヨリ海上三千八百餘里。

南天竺ノ内也。暖國ナリ。人物モウルニ同シ。日本へ不
來。暹羅人唐人商賣ニ注事アリ。

玉産 鮫 木綿島 織物之類

イシデヤ 日本ヨリ海上四千餘里。

南天竺ノ内也。暖國ナリ。海邊遠キ國也。唐人阿蘭
陀人モ往來セサル也。

玉産 革之類。

ラローウ 日本ヨリ海上二千六百里。

南天竺ナリ。暖國ナリ。暹羅國ノ西也。唐人阿蘭陀注
來ナシ。シヤム人往來ス。

玉産 木綿類 班竹をく 黒干文をく 凡竹ナリ則をく

ラーウ竹ト云。キセルノラーウ此ヨリ名ルト

右三ヶ國。人物皆シヤム又ハモウニ類ス各國主アリ

カフリ 日本ヨリ八千餘里。

大國ニテ熱國也。守護ナシ。人物人ノ作法ニ乖ス。阿蘭陀南蛮人ノ類。此國ノ人ヲトラヘ或ハ買取テ永代ノ下人トナス。阿蘭陀日本ヘモツレ来ル也。人間太々逞^{タタシ}ク。力強ク色黒キ事漆ニテ塗ルカ如シ。死人ヲアブリ

テ食フハ此國ノ人也。

土産亦キ事未審。

パタニ 日本ヨリ海上千餘里。

暖國也。大寛ノ南ノ島也。延寶ノ比。此島ノ船十七人乗テ日向ノ國ニ漂着ス長崎ヘ送り来。阿蘭陀舟ニセテ本國ヘ歸サル詞通ゼサリシヲ。横山典三右衛門ト云。此事。此界ノ畫圖ミセテ國ヲシラシム。其人甚

賊シク。加チハサクトシテ。犬ヲ煮食スルヲ悦カセ。
十七人ノ内十三人死ス。四人帰國。

土産 風俗未審。

ニロク 日本ヨリ海上千五百里。

鳴也。熱國ナリ。ハタシノ近ク也。

土産 丁子多キト也。

千ヤーウ 日本ヨリ三千八百里。

南天竺ノ内也。四季人間オモウ人ニ類ス。

土産 千ヤーウ寫。木綿織物。

○日本渡海停止ノ國々

イスハシヤ 并ニ カステラ
ポルトガル 則南蛮切支丹國也。日本

ヨリ一万二千餘里ノ由。此國世界ノ圖ヲ以テ見ルニ。

唐日本ヨリハ西方也。然ルニ南蠻ト號スル。此國ノ

手下アガハ茲ハ口ヲシ國。唐日本ノ南方ニ當ル。

故。此號のくまの力或説日本ヨリ帰國スルニ南ヲカ
ユク故名。此國ノ類國ニ

イヌハニヨウ

ノウハイスハニヤト云國有之由

阿媽港

エカワ唐音ニアカシ
日本ニテエカワト云

日本ヨリ九百餘里

廣東ノ南ニ當リ丸所ノ西糸類織物ノ類多キ由。

呂宋

ロフシ
ミンチネズヤシ
ハカチシ

日本ヨリ八百餘里。

大宛ノ南ナル島也。暖國ナリ則南蠻人住居ノ嶋也。

此島昔ハ守護ナカリシヲ南蠻人イウトナク隨へ領知
セリト云。ミンチイラ。ハヤシ。ハカチシ。皆此國ノ内ナル由

玉産 鹿皮 牛皮 蘇木 砂糖 藤 此類多キ由

エケレス

イキリス
凡云

日本ヨリ一万千七百里

寫也。人物阿蘭陀人ニ似リ。昔ハ平戸ニ數年入津セ
シカ凡。商賣益ナキヨシ。江府へ達メ不來シカ。寛文十
三年五月ニ。又長崎ニ一艘入津セシカトモ。免許ナ

七月二日帆以。船モ阿蘭陀ニ回シ。

右ノ國々昔ハ日本ニ来リシカ。當今停止セラレテ。不
来ナリ。イキリス國ハキリシタシトハ。又別ナル國ノヨシ。

南蠻船停止。寛永十五年ヨリ也。

寛永十七^{庚辰}年五月ニ呂宋ヨリ南蠻船一艘長崎
ニ入津ス。同六月中旬ニ南蠻人七十四人ノ内六十一
人誅罰セラレ。船ハ長崎ノ湊口。スジ浦ト云所ニテ焼却。

殘ル十三人ハ日本ニ来ル^一本意ニアラサル事。明白ナル
ニ依テ。赦免アリテ。唐船ノ舊ルキ船ニ乗テ本國ニ歸
帆ス。郷ニ歸テ此旨語り聞セ。再日本ニ来テカレト也。

正保四年^{辛卯}六月廿四日。南蠻船二艘長崎ノ沖。イ

ロソ寫ニ著ク。同廿六日入津ス。諸國ノ人數ヲ集メ。海
邊ニ障ヲ張テ警固。同八月六日免許セラレテ歸帆ス。

寛文五^{乙巳}年五月廿二日ヲラシ船一艘入津

日船中ヨリ出火アリテ燒却銀高三千貫目。ハ
ラ糸七万斤。其外織物毛織色々一時灰塵トナル。
寛文十三歲^{癸丑}五月廿四日。エケレス舟一艘入津
ス。七月下旬帰帆。

是ヨリ先慶長二丁酉年。有馬修理大夫。長崎ノ沖
イロウ嶋ニツイテ。南蛮黒船一艘燒却セラレ。此時イ
マタ入津停止ナキ已前ナリシカ。有馬ノ船ハ彼船ヨ

リ海賊セシ故也ト云。

貞享二^{乙丑}六月二日。アミカハ舟一艘長崎ニ入津。
是ハ伊勢國ノ商船。一艘人數十二人乗タル船。ア
ミカワニ漂寄ス。此船ヲ送り届ケンタメ^キ。依テ
赦免セラレテ。七月八日出帆。逆風ニテ渡日ニ數日
滞留。七月廿九日帰帆。南蛮人上下四十七人ナ
リキ。伊勢國ノ者牢舎。辰ノ年出津。伊勢國ノ歸ル。

自長崎異國路程

壹岐國

四十八里

五島

四十八里

對馬

壹州ヨリ
四十八里

九十六里

朝鮮

對馬ヨリ
四十八里

百四十里

琉球

三百四十里

南京

三百四十五里

或二百
五十里

東寧

大寬

五百廿六里

福州

五百四十里

或五百里

漳州

或六
百里

六百四十里

泉州

或六
百里

五百六十里

カントウ

廣東
或千里

九百里

ビヤウ

七百二十里

アカワ

九百里

カウチ廣南
クイナム氏

千三百二十里

呂宋

千八十里

ハガシナン

千里

占城

千六百六十里

マカ 麻六甲

千六百九十里

柬埔寨

或二千
三百里

千七百廿里

暹羅

或二千
八百里

二千九百九十里

ハタニ

二千十里

咬啣岐

或三千
三百里

二千六百里

マカサル

二千百六十里

ゴワ

吃イ吧イ

四千百四里

インデヤ

四千百四十里

サレンリ

五千百五里

イスパニヤ 一万七百里 ポルトガ 一万千九百里

インゲレス 一万千六百七十五里 阿蘭陀 一万三千二百里

ロウマ 一万三千二百里 東京 千五百里

萬丹 三千二百里 寧波 三百里

普陀山 二百三十里 潮州 六百里

厦門 六百里

星宿海ヨリ。南京ノ海ニテ南北八百六十里。西東

千里。但山ヲ平地ノツモリニメ。

北京ヨリ南京ニテ。行程三十餘日

右日本ノ三十六町一里ニメ記ルス者也。唐ノ一里ハ

日本ノ四町半ハカリ也。唐ニハ一町ニメ云フテシ。

光祿八乙亥年三月中旬

書

梅村弥兵衛

古川三郎共濟 雙梓



